

島根県知事

丸山 達也 様

# 要 望 書

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会



島根県老人クラブ連合会の事業推進につきましては、平素から格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私たちは、地域を基盤に展開する「健康・友愛・奉仕」の活動を通じ、地域福祉の一翼を担う組織として、明るく、豊かで活力のある超高齢社会の実現に向けて取り組んでいます。

つきましては、当面する課題に係る要望事項を取りまとめましたので、特段のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年11月18日

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会

会 長 原 洋 子

# 要 望 事 項

## (1)フレイル予防対策の推進

第9期島根県老人福祉計画・介護保険事業支援計画によると、本県における要介護・要支援の認定者数は、近年4.7～4.8万人で推移していますが、その後も微増して、令和22年度には約5.1万人となることが見込まれています。

要介護・要支援となる要因は、認知症、関節疾患、転倒・骨折等が挙げられますが、フレイルもその発生に大きな影響を与えています。

国立長寿医療研究センターによると、高齢者のフレイル予防対策をいろいろ、フレイル状態の高齢者を早期に発見して適切な対策を行うことは、要介護・要支援状態の発生を抑制し、健康寿命の延伸に好影響を及ぼす可能性があるとしています。

県においては、健康長寿しまね推進計画（第三次）の中で「フレイルに陥らないよう（中略）関係機関と連携して取り組むとともに、リスクの高い高齢者の早期発見と適切な介入・支援ができるよう体制整備を図る」ことを明記して、各種事業に取り組んでおられます。

また、県内市町村においても、フレイル予防の啓発活動を行うとともに、国の基本チェックリストを活用したフレイルチェック等を実施されています。

しかしながら、地域によっては、フレイル予防に対する認知度不足やフレイルチェック等が十分に実施されていないケースも見受けられています。

つきましては、健康長寿しまね推進計画（第三次）掲げる各種事業を更に推進していただくとともに、市町村に対してフレイル予防対策の強化を働きかけていただきますようお願いいたします。

## (2)高齢者に対する移動・外出支援の推進

社会参加の機会は、生きがい、健康維持、孤立防止等につながるとともに、福祉に厚みを加えるなど地域社会に貢献し、世代間、世代内の人々の交流を深めて世代間交流や相互扶助の意識を醸成するものであることから、高齢社会対策として、高齢期における社会参加活動の推進や参画支援を図ることが求められているところです。

本会においても、新型コロナウイルス感染症の第5類への移行を踏まえ、老人クラブ活動の再開や継続を積極的に進めているところですが、会員の高齢化に伴う運転免許証返納の動きのほか、人口減少や運転手不足等による県内各地域における公共交通機関の減退も相まって、活動参加のための移動・外出手段の確保が大きな課題となっています。

県においては、コミュニティバスの運行等に対する制度面・財政面での支援や、「小さな拠点づくり」における生活交通の確保等にご尽力されるとともに、県内市町村においても、予約型乗り合い交通の導入や福祉バスの運行、公共交通やタクシーの利用費助成等の様々な独自事業を実施されています。

しかしながら、高齢化が進む本県においては、自家用車移動の代替手段たる移動・外出支援の機会が十分とは言い難い状況にあります。

については、自宅から幹線道路までの交通手段の確保等、地域交通を進めるための制度や財政の一層の拡充のほか、県域で行われる様々な社会活動への高齢者の参加を支援するための、地域の多様な輸送資源も含めた市町村域を超える広域での公共交通ネットワークの構築など、利便性・効率性の向上にむけた取組をお願いします。